



やまびこ花火大会

美山産業振興会議主催の「第37回美山やまびこ花火大会」が8月13日に開催され、680発の花火が山峡にこだましました。お盆休みを利用して帰省した人や町外からも大勢の見物客が訪れ、午後8時頃に色とりどりの花火が打ち上げられると、山あいには響きわたり、一発で何発分も味わえる迫力ある音に歓声があがりました。フィナーレには連発の花火が夜空を彩り、拍手がわき起こりました。

花火大会のお礼

平素は美山産業振興会議の活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

さて、昭和44年の第1回開催以来、多くの方々に支えられながら受け継がれてきた「美山やまびこ花火大会」は、本年も無事8月13日に開催することができました。これもひとえに皆様方の温かいご支援の賜と心よりお礼申し上げます。

今後も、変わらぬご支援とご指導をいただきますようお願い申し上げます。

美山産業振興会議 会長 寒川 久生

夏の風物詩を満喫



8月7日、道成寺境内で「鐘巻おどり」がありました。鐘巻に古くから伝わる盆踊りで、平成11年に熊野博覧会への出場を機会に今年で7年目になります。夕暮れとともに浴衣姿の人が次々と訪れ、「鹿乃幸兵衛入会桜」「道成寺音頭」「鐘巻音頭」「炭坑節」などを踊り、楽しい一夜を過ごしました。今年には国際開洋第二高等学校の留学生、バッチメグさんが「馬頭琴」を演奏しました。モンゴルに古くから伝わる楽器で、日本とモンゴルの曲を奏で、見物客を魅了しました。



夏休み紙工作教室



川辺公民館で夏休み紙工作教室が開かれました。子どもたちは職員に作り方を教えてもらい、魚や飛行リング、正二十面体などをつくり、出来上がった飛行リングを飛ばして遊びました。図書室は子どもたちの歓声で大にぎわいでした。

